

2024-25RI 会長:ステファニー・アーチック ガバナー:五十幡和彦 会長:大谷純一 / 幹事:清水龍男
例会日:木曜日午後 12:30 会場:商工センター 編集・発行:クラブ会報委員会 委員長:松岡 保

第3回(第2742回) 2024年 7月第3例会 7月18日(木)

[ガバナー補佐公式訪問]

田中 哲夫ガバナー補佐(熊谷 RC)

- 点鐘 / 大谷純一 会長
- 国歌/ロータリーソング/四つのテスト 唱和
- 会長の時間 / 大谷純一 会長
- 幹事報告 / 清水龍男 幹事
- 委員会報告
- ガバナー補佐卓話

- 謝辞 大谷会長
 - 出席状況・ニコニコ報告
 - 点鐘 / 大谷純一 会長
- 司会進行 斎藤浩二 会員

○点 鐘 大谷純一 会長

会長の時間 / 大谷純一 会長



皆さんこんにちは

本日はガバナー補佐訪問例会ということで、田中ガバナー補佐にお越し頂いております。

私も行田 RC に10年居ながら ロータリークラブのことがよくわからないので、勉強させて頂こうと思っております。

特に地区の方では、今までのロータリーのシステムや運営などを見直し、新しい仕組みづくりを行っているようですので、いろいろとお教え頂ければと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

さて、トランプ元大統領が狙撃されるなど不穏な

情勢の中、来週からパリオリンピックが開幕されます。スポーツの祭典でありますので、不穏な空気を取っ払って、日本人選手が大活躍をしてどれだけ私たちをときめかせてくれるのか、非常に楽しみです。

というのも日本のスポーツレベルが、いろいろな競技において世界と対等以上に戦える選手やチームが育ってきたからだということが言えると思います。

その大きな貢献をされたのが日本サッカー協会(JFA)ではなかろうかと思えます。

伝統あるヨーロッパや南米のサッカーチーム名は、必ずホームタウンの地域名が付いています。

そしてそのほとんどが、クラブ形式をとっていて、プロチームを頂点に多くの市民が自分の住む街のクラブで、気軽にスポーツを楽しむ環境が整っています。

日本サッカー協会は、1970年頃から西ドイツのクラブ形式を模範として、地域に根差すプロリーグ開設に向けて努力を始めました。

当時の日本サッカーは、1968年メキシコオリンピックで、釜本率いる日本代表が3位銅メダルに輝いてはいるものの、その後低迷を続け、日本リーグの観客などほとんどいない状況でした。

友達との会話も「日本代表が、俺たち生きている間に W 杯出場できるかな？」なんて言うレベルでしたので、Jリーグの開設など絶対うまくいくはずない！なんて思っていました。

でも日本サッカー協会は、1993年にジーコやリトバルスキーといった有名外国人選手の力を借りながら、10クラブでJリーグを開幕します。ちなみにこの同じ年にドーハの悲劇を味わっており、W杯出場の夢は、まだ成しえていません。



しかし、着実に力をつけていった日本代表は、その4年後、シュートを外しに外しまくった岡野のゴールでフランス W 杯出場を手にするのです。ジョホールバルの歓喜です！

それ以降、ヒヤヒヤさせながらの7回連続での W 杯の出場となります。Jリーグも現在は、一部～3部までで日本全国60クラブにもなっています。女子サッカーも WE リーグというプロリーグが発足しました。やはりサッカー協会ですので、その幹にあたるサッカーが強くなければならないのです。

その立役者ともいべき中心人物に JFA 最高顧問の川淵三郎という方がおります。

2006年頃、子どものいじめや自殺などが深刻な社会問題になっている時代背景でした。それなのにサッカー指導者は、サッカーの指導ばかりで、正義感や倫理観、人を思いやる気持ちなどの「心」の部分をおおきく教えていませんでした。

そういった状況に忸怩(じくじ)たる思いでいた川淵さんは、「子どもたちの心を育むことについてサッカー界として何ができるか」という課題を抱き、スタッフと共に、戸惑いながらも議論を繰り返し、考えに考え抜いた結果、ある答えにたどりつきました

それは、「夢を持つことの素晴らしさを伝えたい」「夢があるから強くなる」という“夢”をテーマに JFA 心のプロジェクト「夢の教室」という学びの場を小中学校の子どもたちを対象に開催することでした。2007年ですから17年前のことです。

JFA 心のプロジェクト「夢の教室」とは、サッカー界に限らず、各スポーツ競技の現役アスリートや元オリンピック選手、プロ野球選手会、アナウンサーなど 1,000人以上を「夢先生」として学校へ派遣し、「夢を持つことや、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などを「夢の教室」で伝えていくのです。

その第一回目の「夢先生」が、なんと来年1月にお招きする元日本代表の 北澤 豪さんです。

華やかに見えるスター選手が、何度も壁にぶち当たった経験があるという話は、子どもたちに衝撃を与え、目を輝かせ、私語を交わす児童は一人もいなかったそうです。そんな北澤夢先生の光景を見届けた川淵さんは、心のプロジェクト「夢の教室」は、成功すると確信したようです。

そして、10 数年が経過していく中で、ついには 20,000 回を超える「夢の教室」が開催され 50 万人を超える子供たちが受講し、一流アスリートとして活躍する選手を生み出すこととなりました。

今回のパリオリンピック出場選手の中にもかなり多くの「夢の教室」出身選手がいるはずで、必ずや我々に感動の場面を見せてくれると思います。



皆さんで、日本選手の活躍、ときめきのパリオリンピックを応援しましょう。

今年度、サッカー好きの私が、行田 RC でスポーツ文化委員会を設置させて頂いた経緯は、こんなところにございます。今後何かにつけ、サッカーの話が出てくるとと思いますので、ご理解いただきますよう よろしくお願ひいたします。

それでは、これで会長の時間とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

幹事報告



① 7月25日ガバナー公式訪問例会時の入会2～3年の会員の皆様に

ご案内した例会前の懇談会の時間が間違っていました。

11時半ではなくて11時15分です。

② 9月10日に2570地区のチャリティーゴルフ大会が予定されています。

3組の参加要請を受けています。参加可能な方は事務局まで申し込み願ひます。

③ 行田商工会議所よりゴルフ大会参加の依頼が来ています。参加可能の方は宜しくお願ひ致します。

前回もご連絡いたしました、ガバナー公式訪問例会の後、402において懇談会が開催されます。スケジュールに加えて下さい

④ 例会終了の際は飲みかけのペットボトルはお持ち帰りいただきたいと思ひます。ご協力宜しくお願ひ致します。

⑤ 本日例会終了後に全体写真を撮影いたしますので、お帰りにならないようにお願ひします。

委員会報告



五十幡ガバナー公式訪問・協議会参加要請また9月10日に行なわれる2570地区チャリチイゴルフコンペの参加要請

地区支援 小林群司委員長



8月1日の例会 健康ストレッチ

全米チアダンス優勝の依田美都里さんを講師としてお招きし、健康づくりには欠かせないストレッチ体操を指導していただきます。当日、床に寝てストレッチを行いますので、ポロシャツなど動きやすい服装で、また下に敷くもののご用意もお願いいたします。マットなければバスタオルなどで結構です。

スポーツ文化 黒淵委員長

a

ガバナー補佐卓話



行田は昭和 11～13 年頃は足袋の生産シェアが 80～90%あった凄いで DNA を持っている街です。

行田ロータリーの皆さんも街を活性化するために何か出来るのではないのでしょうか？熊谷ロータリーと共に なにかを始めましょう！

また地区事務所の改革についてお話をいただきました。

田中哲夫ガバナー補佐（熊谷 RC）

出席状況・ニコニコ



出席状況報告

正会員数	54 名
出席者	27 名
出席率	50%
ニコニコ報告	14,000 円

プログラム・スマイル坂本篤子委員長

○大谷純一会長/田中ガバナー補佐 本日はご来訪ありがとうございます。

ロータリーの勉強させていただきます。

○清水幹事部門長/田中ガバナー補佐 ようこそ行田 RC へ、よろしくお願いします。

○坂本研一直前会長/津田梅子 箱入れします。

○大野会員/ガバナー補佐、田中哲夫様、今日はありがとうございます。

○小林一好会員/田中ガバナー補佐ようこそ行田クラブへ

○横田会員ガバナー補佐、今日は宜しくお願いします。

○坂田エレクト/ ガバナー補佐、田中哲夫様、ようこそ行田へ本日はよろしくお願いします。



本日の司会 斎藤浩二会員

